

認知症の方を対象とした事業所です。  
温かい雰囲気の中で、楽しく穏やかに1日を過ごしていただけるよう、スタッフ一丸となりご入居者様にあったケアを提供します。

## グループホームとは

認知症の診断を受けている方が、少人数を1つの単位（ユニット）として、共同生活を営むことができるように配慮された入居施設です。  
入居者様一人ひとりが小規模で落ち着いた家庭的な雰囲気の中で出来ることは自分で、思い思いの暮らしを送ることにより、認知症の進行をできるだけ遅らせ、その人らしい生活が続けられるように支援することを目指す場がグループホームです。

## 優しさ溢れる環境の中で、地域とともに自立した生活を 18名（9名×2ユニット）の入居者様とスタッフが、ひとつの家族です。

- ◎少人数で共同清潔を営むことにより、馴染みの関係が構築され、精神的な安定が得られます。それにより、認知症の進行が穏やかになってきます。
- ◎共同生活を送ることで、忘れかけていた自然な日常の生活感を取り戻し、生活機能の維持・回復が得られます。
- ◎馴染みの家具を持ち込み、慣れ親しんだ居室作りができます。
- ◎一人ひとりが役割を持つことにより、生き甲斐と自尊心の回復が得られます。

### 定員

18名  
(1ユニット9名×2ユニット)

### 入居対象

- ・村山市にお住まいの方
- ・要支援2以上の要介護認定を受けており、認知症の診断がある方
- ・健康状態が安定しており、医療行為が不要な方
- ・少人数での共同生活を営むことに支障の無い方

## グループホームでのケア

自宅で過ごす1日と同じように。  
そして、無理のない範囲で出来ることは自分で。  
それがリハビリに繋がります。

### 【食事】

- スタッフと一緒に下ごしらえや調理、食材の買出し
- 盛り付けや配膳の仕度、後片付け

### 【入浴・排泄・清掃】

- 入浴・排泄・清掃・洗濯の準備、お手伝い

### 【外出】

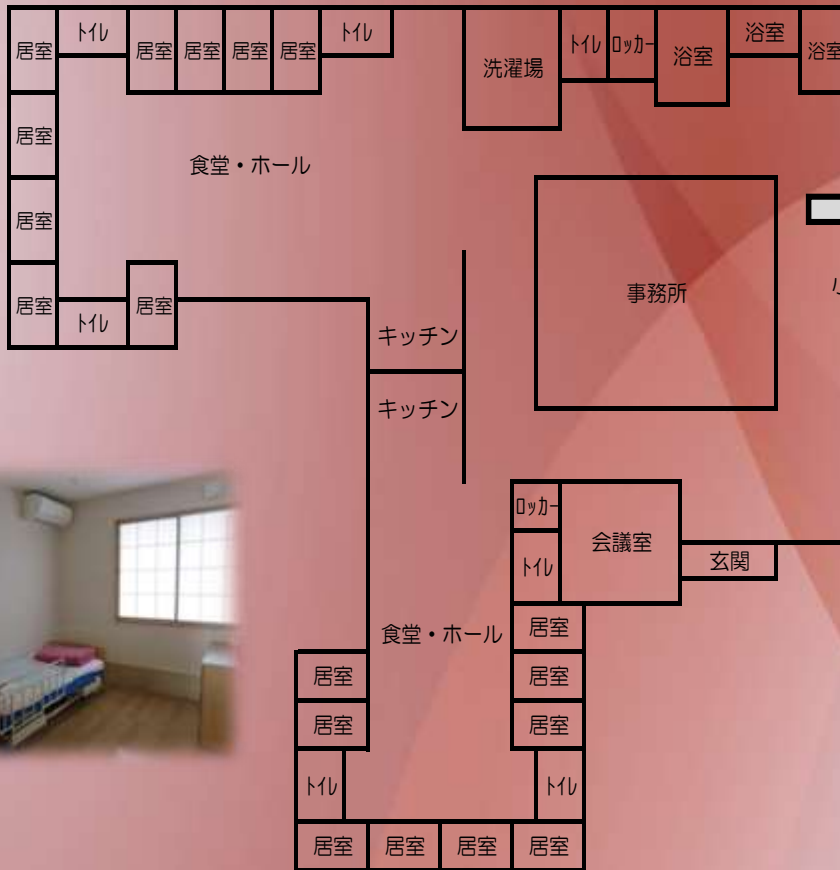
- 地域行事への参加
- 外食、ドライブ、買い物

### 【レクリエーション】

- 菜園、プランターでの野菜や花の栽培、収穫
- 手作りおやつ
- 体操や合唱



## 事業所平面



小規模多機能  
さくら村山



## よくある質問

- Q1. 外出・外泊は可能ですか？  
外出・外泊は可能です。事前にご連絡下さい。
- Q2. 喫煙は可能ですか？  
居室やホールでの喫煙はお断りしていますが、事業所指定の場所であれば可能です。
- Q3. 通院には家族の付添いは必要ですか？  
事業所職員が通院の付き添いを行う事は可能です。また、事業所に往診していただける医師も紹介しています。詳細についてはお問合せ願います。
- Q4. 料金はどの位ですか？  
別紙、料金表を確認下さい。
- Q5. 日用品が不足になった場合はどうすればいいのか？  
預かり金がある方であれば、購入代行する事も可能です。また、ご家族様からご持参していただくことも可能です。
- Q6. グループホームでの看取りは可能ですか？  
看取りは可能となっていますが、その時の入居者の状態によっては、人員配置や設備、医療行為の有無等にて対応が困難な場合もあります。詳細についてはお問合せ願います

## グループホーム村山

〒995-0208  
村山市大字富並1469-9  
TEL : 0237-52-7033  
FAX : 0237-57-2155  
<http://www.sakura-welfare.jp>

入居に関するお問い合わせなど、お気軽にご相談下さい

